



# やなぎだ昌孝

## 市政報告

Vol.5

日本維新の会奈良市議団 所属

〒630-8043 奈良市六条1丁目12-2 TEL: 0742-46-2888

<https://m-yanagida.com>

奈良市議会の柳田昌孝は、令和5年度の市議会活動の中、収入に対して多額の経費がかさんでいる奈良市美術館の課題を指摘し、改善を求めるとともに相対効果に期待ができる移設も検討すべきと提案しました。また奈良市の学校給食のカロリーが文部科学省の定める基準より下回り、子どもたちの栄養不足が懸念されることを指摘し、改善を求めました。市の新年度予算案に対する修正など、市議会活動をご報告いたします。

### 市美術館

## 488万の収入に対し5700万の経費 改善を求めるとともに移設することを提案

奈良市二条大路南1丁目の商業施設ミ・ナールに入る奈良市美術館＝写真＝は貸館事業を行っており、この貸館事業が美術館の主要事業になっています。令和4年度の第1展示室の使用率は70%、第2が54%にとどまっております。年間収入は計488万円でした。

一方、美術館の賃料や共益費は年間2000万円。これに運営団体に支払う指定管理料を加えると年間5700万円の経費が掛かっています。488万円の収入に対し、5700万円を支出している美術館事業に私は無理や無駄があるのではと指摘し、今後の運

営について市の考えをたどしました。

市は令和5年度は前年度を上回る使用率があると説明し、今後は新たに発信力の高い展覧会を企画するなど、

これまで美術館を訪れる機会がなかった人にも興味を持ってもらえるような、創造的で魅力ある美術館の充実を図りたいと答弁しました。

## 「クロスウェイなかまち」近くでの建設を計画 富雄丸山の新設ミュージアムに機能移転を

市には、入江泰吉記念奈良市写真美術館、杉岡華邨書道美術館もある中、奈良市美術館は常設展があるわけでもなく、商業施設の中にあるもの

の、存在感が薄いと言わざるを得ません。

市は新年度予算の中で、富雄丸山古墳から出土した国宝級と言われる蛇行剣などを展示するミュージアム建設の調査設計の関連予算を計上しています。

ミュージアムは今年度オープンする道の駅「クロスウェイなかまち」＝写真＝近くでの建設を計画しています。私は年間経費がかさみ、収入と支出が合っていない奈良市美術館の機能を、この新たなミュージアムへ移設することを提案しました。



### 栄養基準満たさない学校給食

## 早急な改善を求める

私が所属する日本維新の会奈良市議団は、奈良市の学校給食が文部科学省の示す「学校給食摂取基準」のカロリーを満たせておらず、栄養不足に陥っている現状＝写真＝を指摘し、予算の増額を要望しました。

物価の高騰を受けて奈良市の学校給食は栄養価を満たした献立の立案をすることが難しい状況になっています。県内他市の給食費の平均(自校調理)小学校288円、中学校323円にした場合、計13億5080万円

が必要になり、不足額は1億445万円と試算されています。

市はこの問題について、一過性の対応ではなく、恒久的に制度を維持していくことが大切と説明。国や県の動向も含

めて多角的な検討を重ねたいと答弁がありました。

私は、成長期の子どもたちの栄養不足は大きな問題と指摘し、予算を増額してでも文科省の基準に近づけるよう早急な改善を強く求めました。

